

春季青森県高校野球 19日開幕

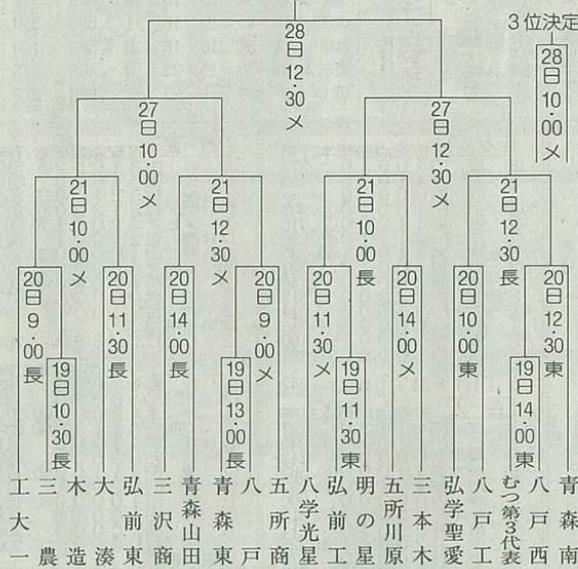
光星、工大一 2回戦から

春季青森県高校野球選手権(19~28日)の組み合わせ抽選会が16日、青森市で開かれ、出場20校の対戦相手が決定した。上位3校が6月8日から宮城県で行われる春季東北大会に出場するほか、8強入りすると、甲子園出場を懸けた夏の県大会のシード権を獲得できる。会場は六戸町メイプルスタジアム(メ)

春季青森県高校野球選手権(19~28日)の組み合わせ抽選会が16日、青森市で開かれ、出場20校の対戦相手が決定した。上位3校が6月8日から宮城県で行われる春季東北大会に出場するほか、8強入りすると、甲子園出場を懸けた夏の県大会のシード権を獲得できる。会場は六戸町メイプルスタジアム(メ)

春季青森県高校野球選手権組み合わせ

会場=八戸長根球場(長) 八戸東球場(東)
六戸町メイプルスタジアム(メ)



ついでに、八戸地区第3代表の八戸西と対戦する。19日の初日は、午前9時から長根球場で開会式を行う。選手宣誓は、明の星の川村賢人主将が務める。長根球場がある長根公園は、八戸市立屋内スケート場の建設に伴う工事が進んでいる。駐車場の確保が困難なため、県高校野球連盟は来場者に公共交通機関の利用を呼び掛けている。(金澤千優希)